※令和４年度以降入学生用

学校番号	2003

令和８年度　保健体育科

教科	保健体育	科目	(学) ライフスポーツA	単位数	1	年次	３年前期
使用教科書	現代高等保健体育（大修館書店）						
副教材等	アクティブ・スポーツ　総合版（大修館書店）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

集団の一員であることを理解し、リーダーシップ・協調性・責任感、及び相手を思いやる心を身につける。体育の授業を安全に効率よく行うために必要なことを理解し、高校卒業後も生涯を通じてスポーツに親しむ習慣を身につける。

2　学習の到達目標

a 運動の合理的、計画的な実践を通して、運動の楽しさや喜びを深く味わい、生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続することができるようにするため、運動の多様性や体力の必要性について理解させるとともにそれらの技能を身につける。
b 生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続することができるようにするための課題を発見させ、合理的、計画的な解決に向けて思考力、判断力を養う。
c 生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続することができるようにするために、運動における競争や協働の経験を通して、公正に取り組む、互いに協力する、自己の責任を果たす、参画する、ひとり一人の違いを大切にする態度を身につけるとともに健康・安全を確保する。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	運動の合理的、計画的な実践を通して、運動の楽しさや喜びを深く味わい、生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続することができるようにするため、運動の多様性や体力の必要性について理解しているとともに、それらの技能を身につけている。	生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続することができるようにするための課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し、判断するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。	生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続することができるようにするために、運動における競争や協働の経験を通して、公正に取り組む、互いに協力する、自己の責任を果たす、参画する、ひとり一人の違いを大切にしようとするとともに、健康・安全を確保している。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめる。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価する。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
４月｜９月	テニス	テニス 素振り フットワーク 各種ストローク (フォア・バック) サーブ スマッシュ 球出しからのストローク練習 ミニストローク ロングストローク シングルスの試合 ダブルスの試合	a: ・技術の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法、などについて理解している。 ・安定した各種ボール操作とネットを挟んでの位置取りや正確なサーブ、ストロークが打てる。ネットを挟んでの攻防をすることができる。 b: ・攻防などの自己やチームの課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。 c: ・テニスに主体的に取り組むとともに、フェアなプレーやマナーを大切にしようとすること、作戦などについての話し合いに貢献しようとすること、一人ひとりの違いに応じたプレーや挑戦を大切にしようとすること、互いに助け合い教え合おうとすることなどをしたり、健康・安全を確保したりしている。	実技テスト テニス 筆記テスト テニス・ショートテニス・・卓球の授業で伝えたポイント等	課題レポ (振り返りシート) テニス各種目でのポイントを踏まえて自分ができた点や改善点を書かせて提出	態度点 テニス 授業観察による取り組み度の評価
	ショートテニス	ショートテニス(体育館) 素振り フットワーク 各種ストローク (フォア・バック) サーブ スマッシュ 球出しからのストローク練習 ミニストローク ロングストローク シングルスの試合	a: ・技術の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法、などについて理解している。 ・役割に応じたボール操作や安定した用具の操作と連携した動きによって空いた場所をめぐる攻防をすることができる。 b: ・攻防などの自己やチームの課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫	実技テスト ショート テニス 筆記テスト テニス・ショートテニス・卓球の授業で伝えたポイント等	課題レポ (振り返りシート) ショート テニス 各種目でのポイントを踏まえて自分ができた点や改善点を	態度点 ショート テニス 授業観察による取り組み度の評価

※令和４年度以降入学生用

		ダブルスの試合	するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。 c: ・ショートテニスに主体的にとりくむとともに、フェアなプレーやマナーを大切にしようとすること、作戦などについての話し合いに貢献しようとすること、一人ひとりの違いに応じたプレーや挑戦を大切にしようとすること、互いに助け合い教え合おうとすることなどをしたり、健康・安全を確保したりしている。		書かせて提出	
	卓球	卓球(卓球場) 素振り フットワーク 各種ストローク (フォア・バック) サーブ スマッシュ 球出しからのストローク練習 ペアでのラリー練習 シングルスの試合 ダブルスの試合	a: ・技術の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法、などについて理解している。 ・役割に応じたボール操作や安定した用具の操作と連携した動きによって空いた場所をめぐる攻防をすることができる。 b: ・攻防などの自己やチームの課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。 c: ・卓球に主体的にとりくむとともに、フェアなプレーやマナーを大切にしようとすること、作戦などについての話し合いに貢献しようとすること、一人ひとりの違いに応じたプレーや挑戦を大切にしようとすること、互いに助け合い教え合おうとすることなどをしたり、健康・安全を確保したりしている。	実技テスト 卓球 筆記テスト テニス・ショートテニス・卓球の授業で伝えたポイント等	課題レポ(振り返りシート) 卓球 各種目でのポイントを踏まえて自分ができた点や改善点を書かせて提出	態度点 卓球 授業観察による取り組み度の評価

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度